

動物実験に関する自己点検・評価報告書

専修大学

2019年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程を定めている。
- 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

専修大学人間科学部動物実験取扱内規（平成20年4月1日制定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、専修大学人間科学部動物実験取扱内規が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。
- 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会を設置していない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・専修大学人間科学部動物実験取扱内規（平成20年4月1日制定）
- ・2019年度専修大学人間科学部心理学科動物実験委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・専修大学人間科学部動物実験取扱内規（平成20年4月1日制定）
- ・専修大学生田校舎4号館4階動物飼育室設置報告書
- ・2019年度専修大学人間科学部心理学科動物実験委員会名簿
- ・動物実験計画書(書式2017年版)
- ・動物実験計画中止・変更申請書(書式2017年版)
- ・動物実験報告書（書式2017年版）
- ・2019年度第1回動物実験委員会20190427議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

専修大学遺伝子組換え実験安全管理規定（平成27年3月11日制定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

専修大学遺伝子組換え実験安全管理規定が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・専修大学人間科学部動物実験取扱内規（平成20年4月1日制定）
- ・2019年度専修大学人間科学部心理学科動物実験委員会名簿
- ・緊急時・異常時対応マニュアル
- ・専修大学実験動物飼養保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・マニュアルが整備されており、飼養保管が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。

- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・2019年度第1回動物実験委員会 20190427 議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・「専修大学人間科学部動物実験取扱内規（平成20年4月1日制定）」に基づき、適正な活動を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・2018年度に提出のあった動物実験計画書および変更申請書
- ・2018年度に提出のあった動物実験報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

| |
|--|
| 1) 評価結果 |
| <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。<input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 |
| <ul style="list-style-type: none">・2018年度に提出のあった動物実験計画書および変更申請書・2018年度に提出のあった動物実験報告書・2019年度第1回動物実験委員会 20190427 議事録 |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） |
| 動物実験計画書に記載のあるとおり、実験が実施され、事故などの発生はない。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 |
| 該当せず |

4. 実験動物の飼養保管状況

| |
|--|
| 1) 評価結果 |
| <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 |
| <ul style="list-style-type: none">・緊急時・異常時対応マニュアル・専修大学実験動物飼養保管マニュアル |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） |
| 緊急時・異常時対応マニュアルおよび飼養保管マニュアル等の整備がされている。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 |
| 該当せず |

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・専修大学生田校舎4号館4階動物飼育室設置報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内の飼養保管施設は、概ね良好に管理されているが、入退室管理について記録するシステムを整備する必要がある。

4) 改善の方針、達成予定期

機関内の飼養保管施設入退室について、2019年8月に記録管理するシステムを導入する予定である。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

専修大学における動物実験教育訓練実施状況（令和元年度）

（参加人数 延べ 105人、実施回数 3回）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・2019年度第1回動物実験委員会 20190427 議事録
- ・専修大学人間科学部心理学科ホームページ
- ・公益社団法人日本実験動物学会 動物実験に関する外部検証事業
平成29年度 検証結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

情報公開を2010年より実施しており、外部検証を2017年に実施した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

1) 2019年度専修大学人間科学部心理学科動物実験委員会の構成

- ・動物実験に従事しない専任教員：教授2名
- ・動物実験施設管理者、動物実験責任者である専任教員：教授2名

2) 専修大学生田校舎4号館4階動物飼育室における動物種ごとの飼養数の集計について

- ・2019年度7月25日現在

マウス：46匹

ラット：62匹